

平成 19 年 2 月 14 日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ
三菱 UFJ 信託銀行株式会社
株式会社三菱東京 UFJ 銀行

MUFG グループのグローバルカストディ業務の取り組み強化について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（取締役社長 ^{くろやなぎ のぶお} 畔柳 信雄、以下 MUFG）の子会社である三菱 UFJ 信託銀行株式会社（取締役社長 ^{うえはら はるや} 上原 治也）および株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取 畔柳 信雄）は、ルクセンブルグ現地子会社の体制、システムインフラ面を見直し、さらなるグローバルカストディ業務の推進を図ることとしました。

1. 狙い

グローバルカストディ業務および投信受託管理等の資産管理業務を行っている、三菱東京 UFJ 銀行の子会社であるルクセンブルグ三菱東京 UFJ 銀行（頭取 ^{はらだ ひろあき} 原田 宏昭）に三菱 UFJ 信託銀行も出資し、三菱 UFJ 信託銀行と三菱東京 UFJ 銀行が共同で出資する子会社に変更します。これにより三菱東京 UFJ 銀行がこれまで培ってきたノウハウと実績に、三菱 UFJ 信託銀行の持つ資産管理ノウハウを加え、MUFG グループとして同業務への取り組み強化を図ります。

さらに、サービス高度化を図るため、新ルクセンブルグ拠点では外資系グローバルカストディアン¹のシステムインフラの活用を予定しています。

2. 今後の取り組み内容

(1) ルクセンブルグ三菱東京 UFJ 銀行の出資構成・社名の変更

本邦およびルクセンブルグ当局の認可を前提に、平成 19 年 4 月 2 日付で、以下のとおり変更します。

	変更前	変更後
出資構成	三菱東京 UFJ 銀行 100%	三菱 UFJ 信託銀行 70% 三菱東京 UFJ 銀行 30%
社名	Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ (Luxembourg) S.A.	Mitsubishi UFJ Global Custody S.A.
[和文名]	[ルクセンブルグ三菱東京 UFJ 銀行]	[三菱 UFJ グローバルカストディ]

(2) 外資系グローバルカストディアンのシステムインフラの活用

新ルクセンブルグ拠点は、従来から三菱 UFJ 信託銀行が資産管理業務で利用し、システム面での親和性も高い Brown Brothers Harriman & Co.（ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・アンド・カンパニー、マネージングパートナー Michael W. McConnell）*のシステムインフラを Brown Brothers Harriman (Luxembourg) S.C.A.を通じて、平成 20 年 4 月より活用する予定です。

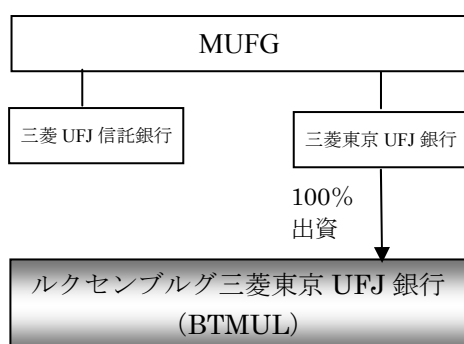
***Brown Brothers Harriman & Co.**

1818 年設立。ニューヨーク州銀行局の監督下、ニューヨークに本店をおく。主要業務は、グローバルカストディ業務（インベスターサービス）、トレジャリーマーケット、投資顧問業務、銀行業務、コーポレートファイナンス。世界 8 カ国に 15 拠点、従業員約 3,300 名、預り資産約 212 兆円。

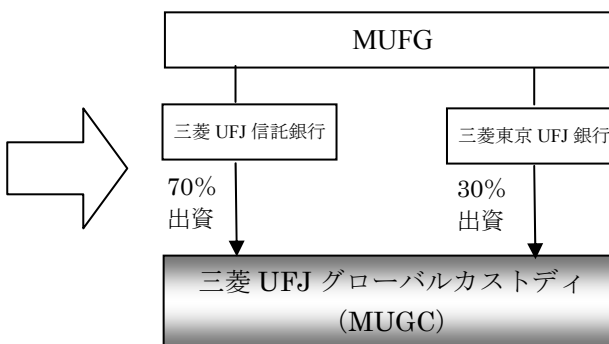
(ご参考)

【MUFG グループのグローバルカストディ業務体制イメージ】

(1) 現在



(2) 平成 19 年 4 月 2 日以降



以 上